

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホームの理念は各ユニットの職員で考えたものを掲げているが、立ち上げ当初のものがそのままになっている。また、掲げている理念に対しての振り返りが行えていない。	現在勤務している職員で各ユニットの理念について話し合い、新しいものを作成する。理念の中に、自立支援や利用者本位というグループホームとしての本来の役割についても触れたいと考えている。掲げている理念に対しての振り返りを年度末には毎回行いたい。	各ユニットのミーティングにおいて、現在掲げている理念に対する振り返りを行った上で、ユニットスタッフで意見を出し合い、新しい理念を作成する。年度末には毎年振り返りを行う。	5ヶ月
2	4	運営推進会議には毎回3～4名のご家族が参加をして下さっている。資料の配布や参加を促す文書を毎月送付しているが、ご家族の参加が増えない。	毎回の参加は困難であっても、年に6回の開催のうち、1回でも2回でも参加して下さるご家族が増えることを目標にしたい。	ご家族へのアンケートを実施し、運営推進会議に対する興味・知りたい情報・日時・曜日の希望を取り、希望の日時や内容で実施する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。